iPod touch この製品についての重要なお知らせ

この「**この製品についての重要なお知らせ**」には、iPod touch の保証情報のほか、安全、取り扱い、法規制の順守、およびソフトウェア使用許諾に関する情報が含まれています。

リサイクル、廃棄、その他環境に関する情報については support.apple.com/ja_JP/manuals/#ipodtouch にある「**iPod touch ユーザガイド**」を参照してください。

負傷を避けるため、iPod touch をお使いになる前に、以下の操作方法、および安全性に関する指示をよくお読みください。詳しい操作方法については、help.apple.com/ipodtouch にアクセスするか、「Safari」で「iPod touch ユーザガイド」ブックマークを使用することで、iPod touch の「**iPod touch ユーザガイド**」をお読みください。ダウンロード可能な「**iPod touch ユーザガイド**」およびこの「**この製品についての重要なお知らせ**」の最新版については、support.apple.com/ja_JP/manuals/#ipodtouch にアクセスしてください。

ソフトウェア使用許諾契約

iPod touch を使用するには、次の Apple および他社の条項に同意いただく必要があります：www.apple.com/legal/sla

安全性および取り扱いに関する重要な情報

警告：以下の安全性に関する指示を守らないと、iPod touch その他の物品に火災、感電、その他の負傷や損害を招くおそれがあります。

iPod touch を持ち運ぶ／取り扱う iPod touch には精密部品が内蔵されています。iPod touch を落としたり、分解したり、電子レンジにかけたり、燃やしたり、塗装したり、本体内部に異物を挿入したりしないでください。本体が割れたり、穴が空いたり、水によって故障した場合など、iPod touch が損傷したときは、iPod touch を使用しないでください。

iPod touch の前面のカバーはガラス製です。iPod touch を固いものの上に落としたり、強い衝撃を与えたり、ぶつけたり、曲げたり、変形させたりすると、このカバーが割れるおそれがあります。ガラスが欠けたり割れたりしたときは、割れたガラスに触ったり自分で取り除こうとしたりしないで、iPod touch の使用を中止し、Apple または Apple 正規サービスプロバイダにガラスの交換を依頼してください。誤用または乱用が原因でガラスが割れた場合は、有償修理となります。傷や摩耗などから保護したい場合は、ケースを別途購入して使用してください。

iPod touch の外側を清掃する　インク、染料、化粧品、土、食品、油、ローションなど、汚れの原因となる物質に iPod touch が触れたときは、ただちに清掃してください。iPod touch を清掃するときは、すべてのケーブルを取り外し、iPod touch の電源を切ります（電源ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）。その後、柔らかくけば立たない布を水で湿らせて使用してください。開口部に水が入らないように注意してください。iPod touch を清掃するために、窓ガラス用洗剤、家庭用洗剤、スプレー式の液体クリーナー、有機溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤は使用しないでください。ガラス面には、疎油性のコーティングが施してあります。このコーティングの油をはじく能力は、通常の使用状態でも時間の経過とともに低下しますが、ざらざらしたものでガラス面をこするとその効果はさらに低下して、ガラスに傷がつく場合があります。

水中や水気のある場所、湿気の多い場所を避ける　雨の中や洗面台の近くなど、水分で濡れるおそれのある場所で iPod touch を使用しないでください。iPod touch の上に食べ物や液体をこぼさないよう注意してください。iPod touch を濡らしてしまった場合は、すべてのケーブルを取り外し、iPod touch の電源を切ってから、水気を拭き取ってください。完全に乾くまで、電源は入れないでください。電子レンジやヘアドライヤーなど自然乾燥以外の方法を使って iPod touch を乾かそうとしないでください。iPod touch が液体で濡れて故障した場合は、有償修理となります。

iPod touch を修理する／改造する　絶対に iPod touch を自分で修理したり改造したりしないでください。iPod touch には、お使いの方がご自身で修理できる部品はありません。iPod touch を分解すると、故障するおそれがあります。この場合は有償修理となります。iPod touch が水に浸かったり、落下による激しい衝撃を受けたり、本体に穴が開いたりした場合は、お使いになる前に Apple 正規サービスプロバイダまでお持ちください。修理は、必ず Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。修理については、次の Web サイトを参照してください：www.apple.com/jp/support/ipodtouch

バッテリーを交換する　iPod touch の充電式バッテリーを自分で交換しようとしないでください。充電式バッテリーの交換は、必ず Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。バッテリーの交換サービスについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください：
www.apple.com/jp/batteries/replacements.html

iPod touch を充電する　iPod touch を充電するときは、必ず、USB ケーブル用の Apple Dock コネクタ（Apple Dock Connector to USB Cable）を Apple USB 電源アダプタ（Apple USB Power Adapter）または他のデバイス上の USB 2.0 準拠高電力型 USB ポートに接続するか、iPod touch 対応の Apple 製の他の製品やアクセサリまたは「Made for iPod」ロゴが表示された Apple 認定の他社製アクセサリを使用してください。

iPod touch をお使いになる前に、製品およびアクセサリの安全性に関する指示をよくお読みください。Apple Inc. は、他社製アクセサリの動作、およびそれらが安全性の規格や法規制に準拠しているかどうかについて責任を負いません。

Apple USB 電源アダプタを使って iPod touch を充電する場合は、コンセントに差し込む前に、電源アダプタが完全に組み立てられていることを確認してください。確認後、Apple USB 電源アダプタをコンセントにしっかりと差し込んでください。濡れた手で Apple USB 電源アダプタを抜き差ししないでください。

Apple USB 電源アダプタは、通常の使用中でも熱くなることがあります。常に、Apple USB 電源アダプタの周りには十分な換気空間を設けるようにし、電源アダプタに触れる際には十分に注意してください。以下のいずれかの場合には、Apple USB 電源アダプタをコンセントから抜いてください：

- 電源コードまたはプラグが擦り切れたり損傷したりした場合。
- アダプタが、雨、液体、または過度の湿気にさらされた場合。

- アダプタのケースが損傷した場合。
- アダプタを修理する必要があると思われる場合。
- アダプタを清掃する場合。

聴覚の損傷を避ける　内蔵スピーカー、イヤフォン、イヤースピーカー、ヘッドフォンなどを大音量で使用すると、聴覚を損なうおそれがあります。必ず、iPod touch と互換性のあるイヤフォン、イヤースピーカー、スピーカーフォン、ヘッドフォンを使用してください。これらを装着する前に、オーディオを再生して音量を確認してください。大音量で再生を続けていると、耳が慣れ、通常の音量のように聴こえることがありますが、聴覚が損なわれている可能性があります。耳鳴りがする場合や話がよく聞こえない場合は、聴くのを中止して、聴力検査を受けてください。音量が大きい程、聴覚に影響を受けるまでの時間が早くなります。聴覚の専門家は、次のような方法で聴覚を保護することを勧めています：

- 内蔵スピーカー、イヤフォン、イヤースピーカー、スピーカーフォン、ヘッドフォンなどを大音量で使用する時間を制限します。
- 周囲の騒音を遮断する目的で、音量を上げることを避けます。
- 近くで人が話す声が聞こえない場合には、音量を下げます。

iPod touch の最大音量の制限を設定する方法については、「**iPod touch ユーザガイド**」を参照してください。

安全に運転する　車や自転車を運転しながら iPod touch を使用すると、注意力が低下する場合があります。iPod touch を使用することによって運転に集中できなくなる場合は、脇に寄って停車してから iPod touch を使用してください。車や自転車を運転しながら iPod touch を単体で、またはヘッドフォンを接続して（たとえ片方の耳だけであっても）使用することは、推奨されていません。また、一部の地域では法律により禁止されています。車や自転車でお出掛けの場合は、iPod touch などの携帯機器の使用に関する法規制に従ってください。

安全に移動する　地図、方位、交通情報、経路、または位置情報を利用するナビゲーション機能を提供する iPod touch アプリケーションだけに頼って、正確な位置、周辺情報、方位、距離、混雑状況、または経路を判断しないでください。これらのアプリケーションは、基本的なナビゲーション補助機能を目的としてのみ使用してください。

地図、経路、および位置情報を利用するアプリケーションでは、データサービスを利用しています。これらのデータサービスは、予告なく変更されることがあり、また、地域によっては提供されていないことがあります。そのため、地図、デジタルコンパス、経路、および位置情報を利用した情報が入手できなかったり、正確でなかったり、不完全であったりする場合があります。

注意力が必要な行動を取っているときは、位置情報を利用するアプリケーションを使用しないでください。iPod touch を使用している地域の標識、法律、および規制に必ず従ってください。

てんかん発作、意識喪失、および眼精疲労について　ゲームをしているときまたはビデオを視聴しているときなどに閃光や点滅光にさらされると、（そのような症状を以前に経験したことがない人でも）人によっては意識を失ったりけいれん発作を起こすことがあります。けいれん発作や意識消失の既往歴がある人、または家族にそのような既往歴を持つ人がいる場合には、iPod touch でゲーム（持っている場合）をしたりビデオを視聴する前に医師の診察を受けることをお勧めします。頭痛、意識喪失、ひきつけ、目や筋肉のけいれんやふるえ、記憶喪失、不随意運動、または見当識障害などの症状が生じた場合は、ただちにゲームを中止し、医師の診察を受けてください。頭痛、意識消失、けいれん発作、および目の痛みが発生する危険性を低くするには、長時間使用することを避け、iPod touch を目から離して持ち、照明が十分な部屋で iPod touch を使用し、適度に休憩をとるようにしてください。

反復操作について iPod touch でキー入力やゲームのプレイなどの反復操作を行うと、手、腕、肩、首、その他の体の部位に不快な症状を感じる可能性があります。使用中または使用後に不快な症状が続くようなら、使用を中止して医師の診察を受けてください。

エアバッグ装着車について エアバッグの動作時には大きな力がかかります。iPod touch およびアクセサリ類をエアバッグの上方やエアバッグの動作範囲内に置かないでください。

爆発性雰囲気のある危険場所 爆発性雰囲気のある危険場所内では、iPod touch の電源を切ってください。iPod touch を充電しないでください。すべての標識と指示に従ってください。危険場所内では、火花により爆発や火災が生じる危険性があり、死亡または重大な人身事故に至るおそれがあります。

爆発性雰囲気のある危険場所は、多くの場合、その旨が明確に表示されています（必ずしも表示されているわけではありません）。爆発性雰囲気のある危険場所には次の例が含まれます：燃料のある場所（ガソリンスタンドなど）、燃料や化学薬品の移送または保管施設、液化石油ガス（プロパンまたはブタンなど）を使用する車両、化学薬品または粉じん（穀物粉じん、ちり、金属粉など）を含む空気のある場所、および通常車両のエンジンを停止する旨が勧告される場所。

コネクタ、ポート、およびボタンを使用する コネクタをポートに無理に押し込んだり、ボタンに過度な圧力をかけたりしないでください。本体が破損するおそれがあります。この場合は有償修理になります。ポートに障害物がないか確認してください。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。ポートに障害物がないこと、およびコネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

アクセサリとワイヤレス性能 iPhone 用アクセサリの中には、iPod touch に完全対応していないものもあります。iPod touch を機内モードにすると、iPod touch とアクセサリ間の音波干渉が解消することがあります。機内モードでは、ワイヤレス通信を必要とする機能は使用できなくなります。使用状況によっては、一部のアクセサリが iPod touch のワイヤレス性能に影響する場合があります。アクセサリを付けた状態でも、iPod touch の向きを変えたり場所を移したりすることで、ワイヤレス性能が向上する場合があります。

適切な温度の範囲内で iPod touch を扱う iPod touch は、温度が 0° C ～ 35° C（32° F ～ 95° F）に保たれた場所で操作し、温度が -20° C ～ 45° C（-4° F ～ 113° F）に保たれた場所で保管するように設計されています。低温または高温の状態では、バッテリーの寿命が一時的に短くなったり、iPod touch が一時的に正しく動作しなくなったりすることがあります。駐車した車の中や直射日光の下に iPod touch を放置すると、保管または動作温度範囲を超える場合があります。iPod touch 上または iPod touch の内部が結露する場合があるため、iPod touch を使用するときに温度または湿度が急激に変化しないようにしてください。

iPod touch の使用中またはバッテリーの充電中は、iPod touch がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。iPod touch の外装には、装置内部の熱を外部の空気で冷却する機能があります。

高周波エネルギーの人体への影響 iPod touch は高周波（RF）エネルギーをアンテナから送受信します。iPod touch の Wi-Fi および Bluetooth® 通信用アンテナは、iPod touch 前面の左上にあります。
iPod touch は、米国 FCC、カナダ IC、日本国総務省、欧州連合理事会、およびその他の国々の国際規制機関によって定められた、高周波エネルギーの人体への暴露基準に準拠するように設計、試験、製造されています。比吸収率（SAR）は、人体が高周波エネルギーを吸収する率を指します。Wi-Fi および Bluetooth に関する SAR 許容量は、米国 FCC およびカナダ IC では 1.6 ワット／キログラム（W/kg）、欧州連合理事会では 2.0 W/kg に定められています。iPod touch は、これらの機関によって定められた、携帯電話、Wi-Fi、および Bluetooth 操作時の高周波暴露基準に沿って試験され、これらに準拠しています。SAR 試験の際には、iPod touch を標準的な操作位置（身体表面）に持ち、最大限の電力レベルで無線を伝送するように設定しています。そのため、通常使用時の SAR レベルは、最大 SAR レベルよりも低くなることがありま

す。通常使用時には、iPod touch は自動的に、現在のワイヤレスネットワークでの通信に必要な最も低いレベルまで無線伝送電力を下げます。iPod touch を持ち運ぶときに暴露レベルを最大レベル以下に保つには、身体から 1.5 cm（5/8 インチ）以上離すようにしてください。金属が含まれるケースの使用は避けてください。このデバイスは、FCC の OET Bulletin 65、Supplement C（Edition 01-01）、IEEE 1528-2003、およびカナダの RSS 102、Issue 4、March 2010 によって定められた測定基準および測定方法に従って試験されています。iPod touch は、電磁界に対する一般公衆への暴露制限における 1999 年 7 月 12 日付の欧州理事会勧告（1999/519/EC）に準拠しています。高周波エネルギーへの暴露は、時間および距離と関連しています。高周波エネルギーへの暴露について不安がある場合は、ワイヤレスネットワークとの無線通信時に、iPod touch をできるだけ体から離して持ち、使用時間を減らしてください。

追加情報　高周波エネルギーに関するさらに詳しい情報は、FCC の無線周波数の安全性に関するページを参照してください：www.fcc.gov/oet/rfsafety

高周波エネルギーに関する科学調査などの情報は、世界保健機関（WHO）の EMF データベースを参照してください：www.who.int/peh-emf/research/database

高周波干渉　電子機器からの高周波放射は、ほかの電子機器の動作に悪影響を及ぼし、故障を引き起こす場合があります。iPod touch は、米国、カナダ、日本、欧州連合などの国々で高周波放射を管理する規制に準拠するように設計、検査、および製造されていますが、iPod touch に内蔵された無線送信機や電気回路がほかの電子機器と電波干渉を起こす場合があります。このため、次の警告を順守してください：

航空機　飛行中の iPod touch の使用は禁止されている場合があります。iPod touch の無線送信機を切にする方法について詳しくは、「**iPod touch ユーザガイド**」を参照してください。

自動車　iPod touch からの高周波放射は、自動車の電子システムに影響を及ぼす場合があります。製造元またはカスタマーサービスに問い合わせてください。

ペースメーカー　ペースメーカーに対する電波干渉を避けるために以下のことに気をつけてください：

- 電源が入っているときは、**常に** iPod touch をペースメーカーから 15 cm（6 インチ）以上離してください
- iPod touch を胸ポケットに入れて移動しないでください

電波干渉があるかもしれないと思った場合は、すぐに iPod touch の電源を切ってください。

医用電気機器　医用電気機器をお使いの場合は、製造元または医師に問い合わせて、iPod touch からの高周波放射から機器が十分に保護されているかどうかを確認してください。

医療機関　病院や医療機関には外部の高周波放射に特に影響を受ける医用機器を使用している場合があります。医療スタッフまたは掲示されている規則によって、電子機器の電源を切るように指示された場合は、iPod touch の電源を切ってください。

発破現場および掲示のある施設　発破作業との電波干渉を防ぐため、発破現場内、また双方向無線の電源を切る旨の掲示のある区域内では iPod touch の電源を切ってください。すべての標識および指示に従ってください。

iPod touch の外側を清掃する　iPod touch を清掃する場合は、すべてのケーブルを取り外し、iPod touch の電源を切ります（電源ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）。その後、柔らかくけば立たない布を水で湿らせて使用してください。開口部に水が入らないように注意してください。iPod touch を清掃するために、窓ガラス用洗剤、家庭用洗剤、スプレー式の液体クリーナー、有機溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤は使用しないでください。

認定および準拠

デバイスに固有の認定および準拠マークについては、iPod touch で確認してください。確認するには、「設定」＞「一般」＞「情報」＞「認証」と選択します。

重要：Apple の許諾を得ることなく本製品に変更または改変を加えると、電磁両立性（EMC）に準拠しなくなり、製品を操作するための許諾が取り消されるおそれがあります。本製品は、システムコンポーネント間で EMC 準拠の周辺機器やシールドケーブルが使用されている状況で、EMC への準拠が実証されています。ラジオ、テレビ、およびその他の電子機器への干渉が発生する可能性を低減するため、システムコンポーネント間で EMC 準拠の周辺機器やシールドケーブルを使用することが重要です。

FCC 準拠基準

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

カナダ準拠基準

Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. Cet appareil numérique de la Classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada. This device complies with RSS 210 of Industry Canada. This Class B device meets all the requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations. Cet appareil numérique de la Classe B respecte toutes les exigences du Réglement sur le matériel brouilleur du Canada.

This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Cet appareil est conforme aux normes CNR exemptes de licence d'Industrie Canada. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences et (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

欧州共同体準拠基準

本機器は、電磁場 (0 ~ 300GHz) の公衆曝露制限を規定した高周波曝露基準 1999/519/EC（1999 年 7 月 12 日理事会勧告）に準拠しています。

本無線装置は、R&TTE 指令に準拠しています。

Europe—EU Declaration of Conformity

Български Apple Inc. декларира, че този клетъчен, Wi-Fi, Bluetooth предавател е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими правила на Директива 1999/5/EC.

Česky Apple Inc. tímto prohlašuje, že tento Wi-Fi & Bluetooth g je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES.

Dansk Undertegnede Apple Inc. erklærer herved, at følgende udstyr Wi-Fi & Bluetooth overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

Deutsch Hiermit erklärt Apple Inc., dass sich das Gerät Wi-Fi & Bluetooth in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befindet.

Eesti Käesolevaga kinnitab Apple Inc. seadme Wi-Fi & Bluetooth vastavust direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.

English Hereby, Apple Inc. declares that this Wi-Fi & Bluetooth device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

Español Por medio de la presente Apple Inc. declara que este dispositivo Wi-Fi & Bluetooth cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

Ελληνική Με την παρούσα, η Apple Inc. δηλώνει ότι αυτή η συσκευή κινητού, Wi-Fi και Bluetooth συμμορφώνεται προς τις βασικές απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 1999/5/ΕΚ.

Français Par la présente Apple Inc. déclare que l'appareil Wi-Fi & Bluetooth est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

Íslenska Hér með lýsir Apple Inc. yfir því að Wi-Fi & Bluetooth er í samræmi við grunnkröfur og aðrar kröfur, sem gerðar eru í tilskipun 1999/5/EC.

Italiano Con la presente Apple Inc. dichiara che questo dispositivo Wi-Fi & Bluetooth è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

Latviski Ar šo Apple Inc. deklarē, ka Wi-Fi & Bluetooth ierīce atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.

Lietuvių Šiuo Apple Inc deklaruoja, kad šis Wi-Fi & Bluetooth atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.

Magyar Alulírott, Apple Inc. nyilatkozom, hogy a Wi-Fi & Bluetooth megfelel a vonatkozó alapvetõ követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb elõírásainak.

Malti Hawnhekk, Apple Inc., jiddikjara li dan l-apparat Wi-Fi & Bluetooth jikkonforma mal-ħtiġijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn relevanti li hemm fid-Dirrettiva 1999/5/EC.

Nederlands Hierbij verklaart Apple Inc. dat het toestel Wi-Fi & Bluetooth in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

Norsk Apple Inc. erklærer herved at denne Wi-Fi- og Bluetooth-apparatet er i samsvar med de grunnleggende krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

Polski Niniejszym Apple Inc. oświadcza, że Wi-Fi & Bluetooth jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.

Português Apple Inc. declara que este Wi-Fi & Bluetooth está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.

Româna Prin prezenta Apple Inc. declară că acest aparat Wi-Fi & Bluetooth este in conformitate cu cerințele esențiale şi cu celelalte prevederi relevante ale Directivei 1999/5/CE.

Slovensko Apple Inc. izjavlja, da je ta Wi-Fi & Bluetooth v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 1999/5/ES.

Slovensky Apple Inc. týmto vyhlasuje, že Wi-Fi & Bluetooth spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.

Suomi Apple Inc. vakuuttaa täten että Wi-Fi & Bluetooth tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.

Svenska Härmed intygar Apple Inc. att denna Wi-Fi & Bluetooth-enhet står I överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.

EU 適合宣言書のコピーは次の Web サイトから入手できます：
www.apple.com/euro/compliance

iPod touch は、次の欧州共同体（EC）および EFTA 諸国で使用できます：

AT	BG	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU	IE	IT	LV	LT
LU	MT	NL	PL	PT	RO	SK	SL	ES	SE	GB	IS	LI	NO	CH	

欧州共同体規制

Français Pour usage en intérieur uniquement. Consultez l'Autorité de Régulation des Communications Electroniques et des Postes (ARCEP) pour connaître les limites d'utilisation des canaux 1 à 13. www.arcep.fr

台湾ワイヤレス基準

無線設備的警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

日本準拠基準—VCCI クラス B 基準について

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

台湾バッテリー基準

警告

本電池如果更換不正確會有爆炸的危險
請依製造商說明書處理用過之電池
請勿戳刺或焚燒。此電池不含汞。

中国バッテリー基準

警告： 不要刺破或焚烧。该电池不含水银。

韓国警告基準

대한민국 규정 및 준수

방통위고시에 따른 고지사항
해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이,
있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음.

B급 기기(가정용 방송통신기자재)
이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로
가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지
역에서 사용할 수 있습니다.

Apple 製品 1 年限定保証 - iPod
Apple 商標製品専用

消費者法と本保証の関係

本保証は、お客様に対し特定の法的権利を賦与し、またお客様は州（国または地域）によって異なる他の権利を有することがあります。法によって認められる場合を除いて、Apple は、売買契約の不履行から生じる権利を含むお客様が有する他の権利を除外、制限、または留保しません。お客様の権利について十分に理解していただくためには、お客様の国、地域、州の法律を参照してください。

保証制限とその消費者法への影響

法によって認められる範囲内において、ここに示した本保証およびその救済方法は、唯一の保証であり、口頭あるいは書面のいずれかを問わず、制定法上、明示あるいは黙示を問わず、その他の保証、救済、条件について代わるものです。適用される法律によって認められる場合、Apple は、一切の制定法上の、または黙示の保証をしないものとし、これには商品性、特定目的適合性、隠れたあるいは潜在的欠陥に対する黙示の保証をしないことが含まれますが、これに限るものではありません。そのような保証が否定できない場合、Apple は、当該保証の期間および救済をこの明示保証の期間に制限し、さらに Apple の裁量により以下に示される修理または交換サービスに制限されます。州（国または地域）によっては、黙示保証（または条件）の期間に関する制限を認めておらず、ここに示した制限はお客様に該当しない場合があります。

本保証の範囲

Apple は、元のパッケージに含まれていた Apple 商標ハードウェア製品およびアクセサリ（以下「Apple 製品」といいます）について、Apple が発行するガイドラインに従った通常の使用時において材質および製造上の瑕疵がないことを、エンドユーザである購入者が販売店から最初に購入した日より 1 年間（以下「保証期間」といいます）保証します。Apple が発行するガイドラインには、技術仕様書、ユーザマニュアル、およびサービス・コミュニケーションに含まれる情報を含みますがこれに限定されません。

本保証の非適用範囲

本保証は Apple ハードウェアとともにパッケージされたり販売されたりした場合においても Apple 以外のハードウェアあるいはソフトウェアには適用されないものとします。Apple 以外の製造者、供給者、あるいは発行者は、お客様に対し、それぞれ独自の保証を提供することがありますが、Apple は、法律で認められている限り、それらの製品を「現状渡し」で提供します。Apple によって Apple ブランドとともに、または

Apple ブランドなしに配布されるソフトウェア（システムソフトウェアを含みますが、これに限られません）については、本保証の対象ではありません。この使用に関するお客様の権利についての詳細に関してはそれぞれのソフトウェアに付随する使用許諾契約書を参照願います。Apple は、Apple 製品の使用が中断されず、またはエラーなく作動することを保証しません。Apple は、Apple 製品の使用に関する指示に従わないことに起因する損害に対して責任を負いません。

本保証は、以下のいかなる場合においても適用がありません：(a) バッテリーまたは経年劣化する保護用コーティング等の消耗品の場合、ただし損害が材質上または製造上の瑕疵により生じた場合はこの限りではありません、(b) 表面的な損傷の場合、なおこれには、かすり傷、へこみ、ポートのプラスチックの欠損を含むものとしますが、これに限りません、(c) 別の製品とともに使用することによって生じる損害の場合、（d）事故、乱用、誤使用、液体接触、火事、地震または他の外的原因による損害の場合、(e) Apple の発行するガイドラインに定める以外の方法で Apple 製品を作動させたことにより生じる損害の場合、(f) Apple の担当者または Apple 正規サービスプロバイダ（以下「AASP」といいます）以外の者が履行したサービス（アップグレードや拡張を含みます）によって生じる損害の場合、(g) Apple の書面による許可なく機能性もしくは性能を変更するために Apple 製品が改造された場合、(h) 自然損耗やその他 Apple 製品の経年劣化による瑕疵の場合、(i)Apple 製品からシリアル番号が剥がされたり汚損されたりしている場合。

<u>お客様の義務</u>

お客様は、コンテンツを保護するためおよび機能障害が発生した場合に備えて、Apple 製品の記憶媒体上に含まれる情報のバックアップコピーを定期的に作成しなければなりません。

Apple またはその代理業者は、保証サービスに先立ち、お客様が、購入証明を提供すること、潜在的な問題を診断する場合に使用する質問に回答すること、および保証を受けるための Apple の手続きに従うことを要求することができます。保証サービスを受けるためお客様の Apple 製品を提出する前に、記憶媒体のコンテンツのバックアップコピーを別に保管し、保護したい一切の個人情報およびデータを削除し、一切のセキュリティパスワードを無効にしなければなりません。

保証サービスの途中で記憶媒体のコンテンツは削除およびフォーマットされます。Apple およびその代理業者は、記憶媒体またはサービスを受けている Apple 製品のその他の部分に保存されているソフトウェアプログラム、データまたはその他の情報の損失について一切責任を負いません。

保証サービスの後、お客様の Apple 製品または交換用製品は、最初に購入された時のお客様の Apple 製品の設定で、適用されるアップデートを行い、お客様に返却されます。Apple は、お客様の Apple 製品がシステムソフトウェアの以前のバージョンに戻ることを防ぐためのシステムソフトウェアアップデートを保証サービスの一部としてインストールすることがあります。Apple 製品にインストールされている第三者アプリケーションは、当該システムソフトウェアアップデートを行った結果、当該 Apple 製品との互換性がなかったり、ともに作動しなかったりする場合があります。お客様は、その他のソフトウェアプログラム、データおよび情報のすべてを再インストールする責任を負います。その他のソフトウェアプログラム、データおよび情報の修復および再インストールについては、本保証は及びません。

重要：Apple 製品を開かないでください。本保証の対象外となる故障の原因になります。この Apple 製品へのサービスの提供は、Apple または AASP のみが行ないます。

<u>保証違反の場合に Apple が行うこと</u>

お客様が保証期間内に Apple または AASP に対し有効な請求を行った場合、Apple の裁量により以下のいずれかを行うことができます：（1）当該 Apple 製品を新品のあるいは以前使用されたが性能および信頼性において新品と同等の部品を使用して修理させて頂きます、（2）当該 Apple 製品を、少なくとも当該 Apple 製品と機能的に同等で、新品のあるいは以前使用されたが性能および信頼性において新品と同等の

部品から構成される製品と交換させて頂きます、(3) 当該 Apple 製品の代わりに製品の購入代金の返金をさせて頂きます。

Apple は、お客様に対し、特定の在宅自己交換修理部品または製品を取り替えることを依頼することがあります。Apple が提供する説明に従って取り付けられた在宅自己交換修理部品を含む交換用部品または製品は、元々の Apple 製品の保証の残存期間または交換もしくは修理日より 90 日間のいずれか長い期間、お客様に対して保証されるものとします。製品もしくは部品が交換された場合、または返金された場合、交換用品はお客様の所有物となり、不具合のもしくは返金対象の製品または部品は Apple の所有物になるものとします。

保証サービスを受けるには

保証サービスをお求めになる前に以下に記載のオンラインヘルプリソースにアクセスの上、これをご参照下さい。これらのリソースをお使いになられてもなお Apple 製品が適切に起動しない場合、以下に示されている情報を使用して、Apple 代理店、または該当する場合、Apple が所有する小売店(以下「Apple 直営店」といいます)または AASP へご連絡ください。Apple 代理店または AASP は、お客様の製品にサービスが必要であるかどうかを判断するためのサポートをさせていただき、サービスが必要な場合、お客様に対し、Apple によるサービス提供方法をお知らせいたします。電話にて Apple にご連絡頂く場合、お客様の所在地によりその他費用が生じる場合があります。

保証サービスに関する詳細は、以下に記載のオンライン情報をご参照ください。

保証サービスのオプション

Apple は、以下のいずれか 1 つまたは複数の方法により保証サービスを提供します :

(i) キャリーイン(持ち込み)サービス。お客様は、Apple 製品を、キャリーインサービスを行っている Apple 直営店または AASP 店舗へ持ち込んで頂くことができます。サービスは、当該店舗で提供されるか、または Apple 直営店もしくは AASP がお客様の Apple 製品を Apple 修理サービス(以下「ARS」といいます)拠点へ送付して修理される場合があります。お客様に対しサービス完了の通知が行われた後は、お客様により Apple 直営店または AASP 店舗から速やかに当該 Apple 製品を受け取って頂くか、または当該 Apple 製品は直接 ARS 拠点からお客様に送付されます。

(ii) メールインサービス。Apple がお客様の Apple 製品についてメールインサービスが可能であると判断した場合、Apple は、お客様が Apple の指示に従って ARS または AASP 店舗にお客様の Apple 製品を送付できるように、Apple からお客様に前払運送状、必要に応じて梱包材を送付します。サービスが完了後、ARS または AASP 店舗は、お客様に当該対象機器を送付します。Apple は、すべての指示に従って頂いた場合、お客様のご住所からの往復の送料を支払います

(iii) Do-It-Yourself(DIY)部品サービス(在宅自己交換修理)。DIY 部品サービスにより、お客様は、お客様ご自身の Apple 製品を修理して頂くことが可能です。DIY 部品サービスが利用可能な状況である場合、以下の手続きが適用されます。

(a) 不具合製品または部品が要返却の場合。Apple は、交換用製品または部品の小売価格および該当する送料の保証のためにクレジットカード認証を求める場合があります。クレジットカード認証を行えないとき、お客様は、DIY 部品サービスをご利用できない場合があり、その際、Apple は代替サービスを提供します。Apple は、取付に関する説明書、必要に応じて、不具合製品または部品の返却条件とともにお客様に交換用製品または部品を送付します。お客様に指示に従って頂ける場合、Apple は、クレジットカード認証をキャンセルし、お客様に対し製品または部品の代金とお客様の所在地からの往復の送料を請求しません。指示に従って不具合製品または部品が返却されない場合、またはサービスの対象とはならない不具合製品または部品を返却された場合、Apple は認証金額をクレジットカードより引落させて頂きます。

(b) 不具合製品または部品が返却不要の場合。Apple は、取付に関する説明書、必要に応じて、不具合製品または部品の廃棄条件とともに、お客様に交換用製品または部品を無料で送付します。

(c) Apple は、DIY 部品サービスに関してお客様が負担する人件費について責任を負いません。他にご質問等がありましたら、以下に記載の Apple の電話番号までご連絡ください。

Apple は、Apple によるお客様への保証サービスの提供方法およびお客様の Apple 製品に関し受けることが可能な特定のサービスの方法をいつでも変更する権利を保持します。サービスは、サービスが依頼される国において利用可能なオプションに限定されます。サービスオプション、部品の入手可能性、および対応に要する時間は、国ごとに異なる場合があります。お客様の Apple 製品がその所在地においてサービスを受けられない場合には、お客様に送料および取扱手数料を負担して頂く場合があります。お客様が購入された国以外の国でサービスが必要な場合、お客様は適用されるすべての輸出入規制法を遵守し、一切の関税、付加価値税、その他関連する税金および諸費用を負担するものとします。海外でのサービスに関し、Apple は、不具合製品または部品を現地の基準に合致する同等の製品および部品にて修理または交換する場合があります。

責任の制限

本保証で規定されている場合を除き、法によって最大限に認められる範囲内において、Apple は、保証もしくは条件違反から生じる、いかなる法的理論に基づく、直接、特別、付随的、または結果的損害に責任を負わないものとし、これには使用機会の損失；収入の損失；実利益もしくは予想利益の損失（契約上の利益の損失を含みます）；金銭使用の損失；予定貯蓄の損失；ビジネスの喪失；機会の喪失；営業権の喪失；評判の喪失；データの損失、損害、漏洩、もしくは汚染；または、原因が何であれ、設備および所有物の交換、Apple 製品に保存されたもしくは Apple 製品とともに使用されたいかなるプログラムもしくはデータを回復、プログラミング、もしくは再生する費用、Apple 製品に保存された情報の機密保持の不履行を含めて生じる一切の間接もしくは結果的損失もしくは損害を含むものとします。

上記の制限は、死もしくは身体傷害に関する請求または故意および重過失による作為および不作為もしくはそのいずれかに対する法的責任には適用しないものとします。Apple は、Apple 製品に保存されている情報に対するリスクもしくはその損失を伴うことなくApple が本保証に基づいて Apple 製品を修理できること、または Apple 製品を交換できることの保証をしているものではありません。州（国または地域）によっては、付随的もしくは結果的損害の例外もしくは制限を認めておらず、ここに示した制限または例外はお客様に該当しない場合があります。

プライバシー

Apple は、http://www.apple.com/legal/warranty/privacy で閲覧可能な、Apple のプライバシーに関するポリシーに従いお客様の情報を維持し、使用します。

一般条項

Apple の販売店、代理店あるいは社員は、本保証の修正、延長、追加をすることが認められていません。いずれかの条件が違法または履行不能であると判断された場合、残りの条件の違法性または履行可能性は影響を受けず、または支障がないものとします。本保証は、Apple 製品が購入された国の法律に準拠し、これに従い、解釈されます。Apple とは、Apple 製品が購入された国または地域により本書末尾に記載の通りとします。Apple または Apple の権利の譲受人が本保証の保証人です。

オンライン情報

以下に関する追加情報は、オンライン上で取得できます。

インターナショナルサポート情報
http://www.apple.com/support/country

Apple 正規サービスプロバイダ
http://support.apple.com/kb/HT1434

Apple 直営店
http://www.apple.com/retail/storelist/

Apple サポートおよびサービス
http://support.apple.com/kb/HE57

Apple 無償サポート
http://www.apple.com/support/country/index.html?dest=complimentary

購入した地域または国の保証義務者

購入国／地域	Apple	所在地
南北アメリカ		
ブラジル	Apple Computer Brasil Ltda	Av. Cidade Jardim 400, 2 Andar, Sao Paulo, SP Brasil 01454-901
カナダ	Apple Canada Inc.	7495 Birchmount Rd.; Markham, Ontario, Canada; L3R 5G2 Canada
メキシコ	Apple Operations Mexico, S.A. de C.V.	Prolongación Paseo de la Reforma #600, Suite 132, Colonia Peña Blanca, Santa Fé, Delegación Álvaro Obregón, México D. F., CP 01210, Mexico
米国およびその他の南北アメリカ諸国	Apple Inc.	1 Infinite Loop; Cupertino, CA 95014, U.S.A.
ヨーロッパ、中東、アフリカ		
すべての国	Apple Sales International	Hollyhill Industrial Estate Hollyhill, Cork, Republic of Ireland
アジア太平洋		
オーストラリア、ニュージーランド、フィジー、パプアニューギニア、バヌアツ	Apple Pty. Ltd.	PO Box A2629, South Sydney, NSW 1235, Australia
香港	Apple Asia Limited	2401 Tower One, Times Square, Causeway; Hong Kong
インド	Apple India Private Ltd.	19th Floor, Concorde Tower C, UB City No 24, Vittal Mallya Road, Bangalore 560-001, India
日本	Apple Japan, Inc.	3-20-2 Nishishinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo, Japan

購入国／地域	Apple	所在地
韓国	Apple Korea Ltd.	3201, ASEM Tower; 159, Samsung-dong, Kangnam-gu; Seoul 135-798, Republic of Korea
アフガニスタン、バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、グアム、インドネシア、ラオス、シンガポール、マレーシア、ネパール、パキスタン、フィリピン、スリランカ、ベトナム	Apple Computer South Asia PTE Ltd.	7 Ang Mo Kio Street 64, Singapore 569086
中華人民共和国	Apple Computer Trading (Shanghai) Co. Ltd.	Room 1815, Tower Building, No. 1, Ji Long Road, Wai Gao Qiao Free Trade Zone, Shanghai, P.R.C.
タイ	Apple South Asia (Thailand) Limited	25th Floor, Suite B2, Siam Tower, 989 Rama 1 Road, Pataumwan, Bangkok, 10330
台湾	Apple Asia LLC	16A, No. 333 Tun Hwa S. Road. Sec. 2, Taipei, Taiwan 106
その他アジア太平洋諸国	Apple Inc.	1 Infinite Loop; Cupertino, CA 95014, U.S.A.

iPod v2